



# 月刊赤松事務機 通信

## ❖ 梅雨 の季節！6月です ❖

6月に入ると梅雨の季節になって、少し憂鬱な時期が続きますね。。。

ところで梅雨(つゆ・ばいう)という呼び方の語源や読み方はいったいどこから来ているのでしょうか～

その語源は中国にあって、中国から「梅雨(ばいう)」という読み方で日本に伝わったとされています。これが江戸時代に入ることになると、「梅雨(つゆ)」という読み方になっていたと考えられています。だから、梅雨というのは日本だけではなく中国の長江付近や朝鮮半島にもあります。

「梅の雨」と書いて「梅雨(ばいう)」と読む語源について最も有力な説は、この6月～7月の時期に『梅の実が熟す時期』にあることから、それにちなんでこの名前が付けられたという説です。中国の長江流域で梅の実が熟すこの時期には、必ずと言っていいほど長雨が降るのでこのように呼んでいたのでしょう。

そんな6月は雨や曇りの日が多くて安心しているかもしれませんが、実は“紫外線がけっこう降り注いでいる時期”でもあります！  
梅雨でも、場所や時間に気をつけ、色の濃い洋服や日焼け止めクリームなどでしっかり紫外線対策をしましょう！



### ＊ 今月の豆知識 ＊

#### ～ 水を弾かなくなった古い傘を復活させる方法 ～

買ったばかりの新品の傘は、しっかりと水を弾いてくれます。しかし、使用回数を重ねていくうちに、徐々に水を弾く感覚が鈍くなり、最終的には傘の生地に染み込むようになってきますね。  
そんな傘をととても簡単な方法でよみがえらせることができます！

自宅にある一般的な **ドライヤーの温風を、傘の表面に当てるだけ**。  
ビニール傘だとビニールが溶けてしまう可能性があるのでNGですが、布製の傘ならこれでしっかりと水を弾くようになってくれます！  
その水の弾き方は新品同様♪

#### ◆ 復活するメカニズム ◆

水を弾く力を取り戻す背景には、布製の傘の構造上の特徴が大きく関わっています。そもそも布製の傘には、薄い撥水膜が施されており、これが雨などの水滴を表面張力で丸くし、布の生地に水分が染み込まないようにしっかりと弾き飛ばしてくれています。しかし長年傘を使用していると、どうしても撥水加工を構成している分子の並びが崩れ、水を弾かなくなってしまうんです。  
ドライヤーの温風で、傘生地を熱を与えてあげると、崩れた分子が再びきっちりと並び、失われた撥水効果が復活してくれるとのこと。

余談ですが・・・  
忘れ物ナンバー1は、傘だそうです。



## ❖ 世界的にランサムウェア被害拡大中 ❖

感染した端末のファイルを勝手に暗号化することによって使用出来なくしたのち、元に戻すことと引き換えに「身代金」を要求する「ランサムウェア（身代金要求型ウイルス）WannaCry/Wcry」による攻撃が世界中で多発しています。国内でも感染が報告されており、注意が必要です。



### ランサムウェアに感染すると・・・

- ❗ 画面をロックされて端末の操作が行えなくなる
- ❗ 端末内の写真や動画、文書ファイルなどを勝手に暗号化されて開けなくなる
- ❗ ロックや暗号化の解除と引き換えに要求された「身代金」を支払う事で金銭的な被害を受ける

- Webページを見たり、メールの添付ファイルを開く事でランサムウェアに感染することがあります

ランサムウェアの「ランサム (ransom) 」とは「身代金」という意味です。感染すると端末の操作やファイルの参照をできなくすることで、これらの人質にとり、元に戻すパスワードが欲しければお金（身代金）を払うようにとの脅迫のメッセージを表示します。

迷惑（スパム）メールの添付ファイルを開いたことで、ランサムウェアがダウンロードされてしまったり、攻撃者によって用意された不正なURLをうっかりクリックしてランサムウェアを拡散するサイトにアクセスしてしまったりすることで感染するケースが多いようです。

### ◆ランサムウェアの被害を防ぐための対策ポイント◆

- 💡 不自然なものには触らない
- 💡 OSやソフトの更新プログラムを速やかに適用
- 💡 セキュリティソフトは常に最新に
- 💡 大切なデータは、複数の場所でこまめにバックアップ
- 💡 身代金を要求されても支払わない

ランサムウェア（身代金要求型ウイルス）は主にWindows環境での感染が確認されていますが、AndroidやMac環境でも確認されているのでどの端末に対しても対策が必要です。



スマホを狙う身代金要求型ウイルス「AndroidOS\_Locker」

ランサムウェア（身代金要求型ウイルス）が人質にとるのはPCだけでなく、スマホも狙われています。スマホに挿入したSDカード内の写真や動画、文書ファイルを暗号化して開けなくなるものが見つかっています。2016年3月には法執行機関を騙り、日本語で警告文を表示するスマホ向けの身代金要求型ウイルスが確認されました。

参考資料:トレンドマイクロ

### ❖ information ❖

弊社では、Office365Businessをお勧めしております。  
また、情報セキュリティ対策でご心配や困ったこと等がございましたらお気軽に弊社までご相談下さい！  
情報セキュリティに関する国家資格を持ったスタッフが、親身に対応させていただきます！